

石川県立伝統産業工芸館の令和5年度管理状況

様式 1

施設所管課	商工労働部経営支援課
施設管理者	ナカダ・クラフトプロジェクト 代表者 ナカダ(株) 代表取締役 中野 正啓
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
中期経営目標 (R3～R7)	① 利用者数を5年間で141,000人にします。 ② 利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。

1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

(1) 実績

項 目	実施内容
① サービス向上・利用促進	・ディスプレイに工夫を凝らした魅力あふれる企画展を開催(年11回) ・伝統工芸士による実演・体験を多数開催 ・企画展にあわせたワークショップ等の体験型プログラムの実施(ワークショップ等：企画展会期中に原則1回実施) ・その他、平日にも体験可能な簡易なプログラムを実施(加賀水引細工、蒔細工、組子のコースター、太鼓の端材でつくる動物カスタネット) ・「いしかわ子ども文化チャレンジスクール」に参画(スタンプ対象体験：加賀水引細工、蒔細工、組子のコースター、太鼓の端材でつくる動物カスタネット) ・展示品について質問があった場合、細やかな説明を実施 ・ショップ陳列以外の商品についても、来館者の希望に応じて産地組合、制作者等を紹介 ・西口付近にミネラルウォーターのサーバーを設置し、無料で提供 ・利用者アンケートの実施(延べ453通)やご意見箱の設置による利用者ニーズの反映
② 広報活動	・ホームページにて企画展、実演・体験、イベント等の情報を発信 ・実演・体験案内や企画展のチラシ配布 配布部数：チラシ…延べ39,000枚 配布先：兼六園、近隣文化施設、観光案内施設、宿泊施設、小中学校、タウン情報誌、旅行会社 など ・フリーペーパーやタウン誌、旅行雑誌、ガイドブックへ情報提供 ・テレビ、新聞等に取材を依頼するほか、雑誌や新聞等からの情報掲載依頼に積極的に対応 ・企画展ごとにプレリリースを作成し、新聞、テレビ、ラジオ、雑誌各社に配布。

(2) 令和6年度における取組内容の見直し等

実施内容
企画展の内容に連動した体験プログラムやイベントの開催の充実を図る

2 中期経営目標の進捗状況

測定指標	H29～R1年 度平均 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	前年度比	基準値比	R7年度 (目標値)
(1) 利用者数（人）	134,925人	40,247人	72,869人	90,938人	124.8%	67.4%	141,000人
(2) うち有料エリア入館者数(人)	37,857人	11,241人	22,993人	30,294人	131.8%	80.0%	36,000人
(3) 利用者アンケート における満足度							
利用者サービス(%)	99.4	99.5	98.8	100.0	1.20ポイント	.60ポイント	95%以上
施設の維持管理(%)	99.6	99.8	99.0	99.5	.50ポイント	-.10ポイント	95%以上

※基準値は中期経営目標における基準値

<利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る増減理由>

指 標	対前年度増減理由	対基準値増減理由
利用者数	コロナ禍から利用者数が戻りつつある。	コロナ禍から戻りつつあるものの、コロナ禍以前の水準までの回復には至っていない。

<利用者アンケート結果（令和5年12月～令和6年2月実施 有効回答数453件）>

項 目	回 答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス(%)	70.4	29.6	0.0	0.0
施設の維持管理(%)	73.1	26.4	0.5	0.0

3 施設等の維持管理

項 目	実施内容
(1) 清掃	日常清掃、定期清掃を専門業者に委託
(2) 設備保守点検	消防用設備、昇降機、自動ドア、自家用電気工作物を専門業者に委託
(3) 植栽維持管理	緑地管理を専門業者に委託し、工芸館構内の樹木等を美しく保全するため、別途定める管理基準を参考に剪定・害虫防除等を行った。
(4) 警備	夜間警備を専門業者に委託
(5) 小規模修繕	冷却塔修繕、エレベータ修繕、女子トイレ修繕、植栽剪定工事、全館空調修理、建具取替等

4 管理運営体制

項 目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	危機管理マニュアルの策定、消防訓練の実施等により、緊急事態に備えた。
(2) 個人情報の管理状況	個人情報の漏洩に注意し、厳重に管理している。

5 収支状況

(1) 使用許可等の状況

(単位：件)

項 目	許可件数	不許可件数	不許可理由
該当なし			
合 計	0	0	

(2) 使用料の収入実績（利用料金の収入及び減免の状況）

(単位：千円)

項 目	収入額	減免額	減免理由
入場料減免	5,151	625	兼六園・文化施設共通利用券（兼六園プラスワン利用券）等購入者、身体障害者手帳等保有者等
合 計	5,151	625	

(3) 収支決算

(単位：千円)

収 入		支 出	
指定管理料	41,763	人件費	28,133
利用料収入	5,566	光熱水費	6,744
その他	11,358	修繕費	651
		その他	22,095
合 計 ①	58,687	合 計 ②	57,623
収支差額 ①－②	1,064		

6 利用者からの意見、苦情、要望

年 月	内 容	対 応
令和6年12月	1階トイレの入り口の段差が危ないと思います。	段差に注意の掲示を入り口に表示
令和6年12月	展示品に値段が書いてあるのは興ざめる。	伝統産業振興に寄与する目的で販売可能な展示品がある旨表示

7 事故、故障等

年 月	内 容	対 応
令和5年4/11月	冷暖房設備	4月配管漏れ修理 11月カップリング* 部品取替え
令和5年9月	シーリングファン	1基故障撤去、残る2基付替え点検
令和5年10月	男子トイレ	小便器のセンサー1基故障による取替え

8 その他報告事項など

--

9 評価結果

評価項目	評価	所見（工夫・改善点）
(1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組	A	・年間通じて多彩な企画展や体験教室、ワークショップなどの体験型プログラムを開催し、来館者の確保に努めている。 ・新聞、ラジオ、ホームページ等を通じた情報発信など、国内外からの新規顧客やリピーター確保に向けて、積極的に広報・PR活動を行っている。 ・様々な体験プログラムを取り入れた子ども向けの企画展を実施し、親子連れなど多くの来場があった。
(2) 施設等の維持管理	B	・日常の清掃や設備保守点検、警備等が事業計画どおり適切に実施している。 ・来館者の安全・安心確保のために必要な補修・修繕を行うなど、積極的に対応しており、利用者アンケートにおいて高い評価を受けている。
(3) 管理運営体制	B	・職員配置や職員研修、個人情報の管理について、事業計画どおり適切に実施している。 ・非常時の連絡体制やマニュアルの整備、消防訓練の実施など危機管理体制確保に努めている。
総合評価	A	・工芸品に対する専門的なノウハウを活かした魅力ある企画展やイベントの開催、様々な誘客策による利用促進がなされており、今後もより創意工夫のある取り組みを期待する。

○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

10 助言・指摘事項

--